

# 明日も元気で来いよ！

103

## 「学芸会 溫かな拍手を ありがとうございました」



20日の学芸会には、早朝よりたくさんの保護者、ご来賓の皆様にお越しいただき、子どもたちの演技や演奏に温かな拍手をいただきました。本当にありがとうございました。

22日の朝会で、子どもたちに聞くと、ほとんどの子どもがお家人からほめていただいたと答えました。その時の子どもたちの顔は、とてもうれしそうで、誇らしげでした。

子どもにとって、自分が一生懸命がんばったことを、ほめてもらえることは、何よりもうれしく、励みになります。

いつも見守り活動をしてくださっている太田さんも、観覧してくださっていました。そして、「子どもたちが、一生懸命がんばっていて素晴らしい。大きな声ではっきりとセリフを言えていたし、演奏や合唱もたいへん上手だった。きっと、一生懸命練習したんでしょう」と感想を伝えてくださいました。



女性会コーラスの皆さんにも、美しいハーモニーで花を添えていただきました。



また、たくさんの保護者の皆様から、心温まる感想をいただきました。皆様からいただいたお声やご意見を励みに、また子どもたちのために、教職員が心をひとつにして取り組んでまいります。

ありがとうございました。

## スーパームーン

11月14日は、スーパームーンでした。月が、この距離まで地球に接近するのは、68年ぶりだったそうです。しかし、あいにくの天候で、大阪では見ることができませんでした。後日、世界各地での写真を見ると、たいへん大きく、美しく見えていますね。残念でした。次のチャンスは、2034年らしいです。

5年生のMさんが、その日の「たくましく・・・」で、次のように書いていました（一部を紹介します）。

### 「スーパームーン」

校長先生が朝会で話してくれた事をきっかけに、私はスーパームーンについて調べてみました。スーパームーンとは、満月やまたは新月と、楕円軌道における月の地球への接近距離が重なることにより、地球から見た月の円盤が最大に見えること。すごいと思うが、月は地球の潮汐に関与しているため、スーパームーンによって地震や火山噴火の危険が高まるとの主張もあります。……今日の20:00ごろ空を見ましたが、月はありませんでした。……

校長先生が、今日話してくれるまで、私はスーパームーンという言葉 자체を知りませんでした。でも、また一つ知ることができました。スーパームーンという月に興味をもち、調べてとっても楽しかったです。また、いっぱい校長先生に教えてもらって、一つずつ自分の知っていることを増やしていきたいです。



私の話を契機に、子どもがいろんなことに興味をもち、自分の世界を広げてくれる。こんなうれしいことはありません。

以前、「学校は、人生を学ぶ場所だ」ということを書きました。それに加えて、「学校は、子どもの可能性を開き、広げる場所だ」とも言えます。その意味において、私たち教職員の果たす役割は、非常に大きいです。

「子どもの可能性を開き、広げる」・・・そんな視点を持って、ご家庭でも子どもと接していただきたいと思います。